

りつめい

題字・末川 博名誉総長

立命館大学校友会報

R Alumni

立命館大学校友会

No. 274
2018 OCTOBER

100th

2019.つなげる校友会、
ひろがる立命館

輝くひと

校友会設立
100周年
応援隊

新日本プロレス所属
プロレスラー

棚橋弘至さん
('99法)

巻頭特集

「生きる」を 支える

R Alumni

りつめい No.274 / 2018年10月号

発行所 / 立命館大学校友会 / 年4回発行

発行人 / 村上健治

編集人 / 加藤美佐子

〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1

Tel. 075 (813) 8216 Fax. 075 (813) 8217

URL: <http://alumni.ritsumeiji.jp>

E-mail: alumni@st.ritsumeiji.ac.jp

ご連絡先の変更はこちらから▶



有言実行の漢^{おとこ}

「ドラマか映画に出てみたいです。セリフありで」

数年前、そう答えていた棚橋弘至さんは、その言葉通り9月21日（金）から全国で公開される映画『パパはわるものチャンピオン』で主演を果たす。「その発言をすっかり忘れていましたが、言霊が宿って返ってきたんですね。やっぱり言わないといけないな」とにっこり。この作品は大人気絵本の実写版で、棚橋さんは悪役レスラーのゴキブリマスク・大村孝志役を演じる。

演技の経験がほとんどない棚橋さんだったが、役作りは特に必要なかったという。「主人公の大村孝志は、元・エースのプロレスラー。けがなどで第一線から退いたこともあって、ヒール（悪役）に転向しました。本当は『ゴキブリマスク』としてではなく、『大村孝志』として勝ってチャンピオンになる姿を息子に見せたいと葛藤する姿が、トップに振り返きたいと苦悶する今の自分とシンクロして。台本を読みながら『これ、俺じゃん!』って思いました（笑）」

棚橋さんがプロレスラーを目指したのは、立命館大学に入学してすぐのこと。岐阜県出身の純粋無垢だった青年は「プロレス同好会に入ればプロレスラーになれる」という当時の同好会会長の言葉をうのみにした。新入生の自己紹介の場でも「プロレスラーになる」と宣言し、周囲はあっけにとられたという。しかし、公言した通り在学中の1998年、新日本プロレスのテストに合格。1999年の卒業と同時に入門、同年にデビューを果たし、同好会出身の初のプロレスラーとして活躍する。

「新日本プロレスは自分が立て直す」。新日本プロレスが低迷していた時期に棚橋さんはそう言い続け、プロレスファンからのブーイングにも屈せず、エースとして奇跡のV字回復の立役者となった。『『棚橋はプロレス界を盛り上げてくれた』とみなさん言ってくれるのですが、すでに役目を終えたと思われる気がします……。僕はレスラーとして再びチャンピオンになり、もうひと花、ふた花咲かせますんで、みなさん期待してください！立命館大学校友会、愛してま〜す!」（インタビュー日：2018年7月3日）

文：高原珠美 撮影：宅間國博



新日本プロレス所属
プロレスラー
たなはしひろし
棚橋弘至さん（'99法）

輝くひと
106



©2018『パパはわるものチャンピオン』製作委員会

映画『パパはわるものチャンピオン』
大事なのは勝つことじゃない。
人生を戦い続けるすべての人に贈る感動の物語。
9月21日、全国ロードショー。
公式サイト▶<http://papawaru.jp/>

立命館大学校友会報
りつめい OCTOBER 2018
No.274

03 巻頭特集
「生きる」を支える

02 輝くひと
新日本プロレス所属 プロレスラー
棚橋弘至さん

08 RITSUMEI INTERVIEW
株式会社クロスエフェクト代表取締役
竹田正俊さん

12 立命館の研究者たち
生命科学部 向英里 准教授
「糖尿病の治療・予防に役立つ
食事法、運動法とは？」

14 「オール立命館校友大会2018 in 仙台」予告
16 3.11復興への願い
17 100周年を迎える校友会の取り組み
18 校友会未来人財育成基金
20 校友会設立100周年 Road to 2019 vol.10
21 校友会ネットワーク
行事報告
今後の行事予定

24 学生の活躍
26 キャンパストピックス
28 校友が考える立命館の未来
30 INFORMATION
編集室から

※掲載内容は全て、2018年8月中旬時点のものです。
デザイン・ディライツ広告事務所



｜巻頭特集｜

「生きる」
を支える

私たちはこの世に生を受け、限られた時間の中でそれぞれの人生を歩んでいく。
「命尽きるその日まで、あなたらしく生きてほしい」
そう願う校友たちのストーリー。

文：高原珠美 撮影：P3、P6 津久井珠美 P4-5 舟田佳代 P7 日岐百合子

「お互いさま」で 支えあえる社会に

愛 媛県松山市。2014年からこの地に住む高橋智子さんは、一般社団法人がんサーペARENTツで理事を務めている。がんサーペARENTツとは、子どもを持つがん患者同士がインターネット上で相談をしたり励ましあったりするピアサポートサービスだ。会員数は1,900名※1を超え、2018年には日経ソーシャルビジネスコンテストで特別賞を受賞した。

同法人の設立者・代表理事である西口洋平さんは高橋さんの元同僚。大阪の職場で出会い、互いの居住地が変わっても年賀状のやり取りをする間柄だった。2016年4月1日、西口さんがソーシャル・ネットワーキング・サービスのFacebookで「2015年2月にステージ4の胆管がんであることを告知された」と公表した。告知を受けた当時、西口さんは35歳、6歳の子どもがいた。「彼は公表と同時に『つながりが生きるチカラになる。人生をかけてこの仮説を証明したい』とがんサーペARENTツの活動開始を発表しました。深刻な病状にも関わらず、彼から伝わってきたのは『生きよう』とする強いエネルギー。そのエネルギーに感化され、私もできることから始めようと活動に関わり始めました」。

高橋さんは、ユーザーリサーチ兼カスタマーサポート担当として、利用者のインターネット上でのサポート、東京や名古屋、大阪で開催されるオフ会※2の運営などに携わる。活動を始めるにあたり、まずは自分ががんについて知らなければと、四国がんセンターの緩和ケア病棟でのボランティア活動や、がんをテーマにしたフォーラムに参加するなど、病気の知識だけでなく当事者の想いや心を知る活動に積極的に関わった。そして、知れば知るほど、がんは特別な病気ではないという想いを強くする。そして同時に「病気のことが職場に知れたら、仕事を続けられなくなるのではないか」「ママ友に知れたら心ないうわさを流されて、子どもも自分も居場所がなくなるのではないか」と、病気や治療の悩みに加え、環境や家族、他人との関係性が変わってしまうことを不安に思う人がいることを知る。「一言で“がん”といっても、がんの種類や生活環境等によって、治療や療養生活は人それぞれ異なります。しかし、それを理解せず『がんだから』という周囲からの偏見に苦

しむ人もいます。そのような状況を少しでも変えたいと思い、がんについて正しい情報発信を始めました」。

その1つが絵本『ママのバレッタ』の普及活動だ。主人公である少女の母親ががんになり、抗がん剤治療で髪の毛が抜けてしまう。自慢の髪をなくし、落ち込む母親を見て少女は「かみの毛なんてなくても、ママはママ。ママには生きていてほしい」と思い、母を励ます。また、闘病中の生活も少女の豊かな想像力でやわらかく描かれている。「この絵本は、子どもたちに恐怖心を与えず病気のことを正しく伝えたいという親としての想い、また、闘病中の不安を少しでも和らげることができればという仲間に対する想いも込められています。会員同士で絵本プロジェクトを立ち上げ、ストーリーもイラストも彼らの手によるものです」。高橋さんは企業や県内の病院、図書館などに絵本の紹介をしている。

がんサーペARENTツの活動に携わって、価値観が大きく変わったと高橋さん。「以前はボランティア活動などの社会活動に参加しておらず、今のように自分でPR活動をするタイプではありませんでした。しかし、がんとうき合いながら『今』を大切にしている方々と出会ううちに、私も今できることを精一杯やりたいと思うように。会いたい、やりたい、伝えたい……。できることをできるときにやらないと、次のチャンスはないかもしれない。今を大切にこそ、次につながることをこの活動を通じて強く感じています。他の病気もそうですが、がんは決して他人事ではありません。生きる尊さを理解してくれる人が増え、『お互いさま』の精神でもっと生きやすい社会になるのではないかと思います」。地域や年齢や立場を超えて、がんと共に生きる人たちも、そうでない人たちも支えあい、生きやすい社会をつくりたい。これが高橋さんの切なる願いだ。

※1 2018年7月現在。

※2 インターネット上のコミュニティなどで知り合った人々が、現実世界（オフライン）で実際に集まって親睦を深めること。

PROFILE

仕事と両立させながら、一般社団法人がんサーペARENTツの理事としてユーザーリサーチ兼カスタマーサポートを担当。愛媛県を拠点としてがんサーペARENTツの情報発信を積極的に行う。がんサーペARENTツホームページアドレス▶ <https://cancer-parents.com/> Facebook、Twitterでも活動情報を発信中。



一般社団法人
がんサーペARENTツ理事

高橋 智子さん
('01文)

「専門は地域医療です」と答えるのは、医師の臼井恒仁さん。現在、滋賀県米原市にある「地域包括ケアセンターいぶき」で副センター長を務める。地域包括ケアセンターいぶきでは、地域の高齢者の相談や地域の支援体制づくり、介護予防など高齢者の保健医療の向上と福祉の増進を包括的に支援することを目的としている。臼井さんは同センター内の総合診療所で外来を担当するほか、出張診療所での診察、患者宅への訪問診療、学校の健診や産業医としての活動、他職種と連携し介護予防や健康づくりなどに関わる。「地域医療の専門医制度はないのですが、僕は臓器や疾患別の診療科というよりも、地域全体とその地で暮らすお一人おひとりの専門医でありたいと思っています」と穏やかに話す。

「臼井君、今からお医者さんになって。一緒に地域医療をしようよ」。人と関わる仕事をしたいと地元・岐阜県の保健師と理学療法士に話を聞きに行った3回生の終わりがけのとき、そう誘われた。「2人の熱意が伝わってきて、“地域医療”はきっと素敵なものに違いないと思い、医師になる決意をしました」。そのことを同級生に相談したところ、「絶対なれるからがんばれ!」と背中を押してくれたという。「仲間の応援がなければ、医師になっていなかった。立命館に通ったからこそ、今、ここに辿り着けたのです」。

臼井さんは、地域医療を目指す学生や研修医の指導も担当する。病院の研修を終えた研修医から「ここは患者さんとの距離が近い」と言われることが多い。「診察や薬の処方など医者の役割も大切だけど、その方が笑顔になるために、それが一番大事かという必ずしもそうではなくて……。病院は病気を治すところで、ここは病気をケアしながら、一緒に元気になってもらうところだと僕は思っています」。そう話す臼井さんは、昨年、過疎地での医療に励む医師を表彰する「やぶ医者大賞」に選ばれた。『やぶ医者』とは、本来『名医』を指していたようですが、僕にとってやぶ医者とは、宮沢賢治の『雨ニモマケズ』のデクノボーのように、東へ西へと奔走し、目の前の患者さんの

地域を診る 専門医



地域包括ケアセンターいぶき
副センター長・医師

臼井 恒仁さん
('94理工)

ために誠心誠意を尽くすお医者さんというイメージだったので、選ばれてうれしかったです。でも、立派なお医者さんのように紹介されてしまって、なんだか恐縮です」と照れて笑う。「患者さんが笑顔になるなら、僕ができることは何でもしたいと思っています。寝たきりでコミュニケーションをとることが難しい患者さんに向けて歌を歌うこともあるのですが、聴いているうちに患者さんの表情が緩むことや、一緒に歌おうとしてか口が動くように見えることもあります。その様子をご家族もにこにこで見守ってくださっています。そんな温かい時間を大切にしていきたいです」。

健やかに、穏やかに、しなやかに。その人らしく生き生きと元気に過ごしてもらいたい——。そう願いながら、臼井さんは地域の人たちの笑顔や生活を診守っていく。

PROFILE

立命館大学在学中は「人形劇団ふうせんのり」に所属。市内の幼稚園・保育園で人形劇や紙芝居のボランティア活動を行う。2002年に岐阜大学医学部を卒業。神奈川県横須賀市立うわまち病院や沖縄県立南部医療センター・こども医療センター附属座間味診療所での勤務を経て、現職。2017年、過疎地での医療に励む医師を表彰する「やぶ医者大賞」（兵庫県養父市主催）に選ばれた。
地域包括ケアセンターいぶきホームページ▶ <http://www.cc-ibuki.jp/>

「自分を産んでくれて、大事に育ててくれた人を殺そうと何度も思いました」と話すのは川口有美子さん。川口さんの実母・島田祐子さんが筋萎縮性側索硬化症（ALS）*にかかったのは、川口さんが33歳のとき。それから12年間、祐子さんの介護に携わった。呼吸器につながれ、日に日に身体が動かなくなっていく祐子さんが唯一動く眼球を使い、50音の文字盤で伝えてきた「し・に・た・い」という言葉。こんな姿で生かすよりいっそのこと、この手で楽にしてあげたい——。「家族だけで母の介護を行い、睡眠時間を確保することも難しい日々。先の見えない介護に疲れ果てた私たちは、母の安楽死のことばかり考えていました」と壮絶な日々を語る。

現在、訪問介護事業所ケアサポートモモの代表取締役と特定非営利活動法人ALS/MNDサポートセンターさくら会で副理事長・事務局長を務める川口さんは「家族の介護は他人がしたほうがいい」と言い切る。『『親の介護は親孝行』と言われることもあります。何十年単位の介護は、家族の人生を棒に振ることになる。そうならないように難病専門のヘルパーの育成をしたり、患者さんや家族のニーズを調査し、厚生労働省に提出して政策提言をしたりと、他人に介護を任せられる仕組みを、時間を掛けてつくってきました」。



訪問介護事業所
ケアサポートモモ代表取締役
特定非営利活動法人ALS/
MNDサポートセンターさくら会
副理事長・事務局長

川口有美子さん
('13院先端)

生きることを 最期まで 諦めない

祐子さんの介護をしていたころは、適切な介護サービスがなく、家族で介護をするしかなかったという。制度をつくり、周りを動かすことができれば同じ状況で苦しんでいる人たちを救えるのではないかと患者会活動に参加。同じころ立命館大学大学院先端総合学術研究科に入学する。「小泉義之先生や立岩真也先生の本を読んでいて、大切なことをおっしゃっているなと感動して。お2人の経歴を調べたらなんと同じ大学の教授。これは立命館が私を呼んでいるなと思いました」。社会学、人類学、哲学、倫理学、経済学、文学、心理学と横断的に学んだことで、自分の活動を体系立てて立体的に理解でき、同時に社会の仕組みが見えてきた。そして、死を選ぶ前にできることがたくさんあると気付いたという。

介護に携わる前は夫の転勤でロンドンに住み、子どもたちをプライベートスクールに通わせるほどの熱心な教育ママだったと川口さん。「外で働く気なんて全くなかったのに、それが今では会社を経営し、厚生労働省の人たちと政策をつくる仕事をして、新しい制度について病院のスタッフに指導をしていますからね。価値観が全く変わりました」。今後、全力を傾けるのは後継者の育成だという。

「本心で死にたいと思う人はいません。元気なときは死ぬことを想像しますが、末期になればなるほど、生に執着するのが人間の性です。死を選ぶのは、死にたいほどつらい問題があるということ。病気、貧困、人間関係などのさまざまな死にたくなる要因を取り除いて、生きる力を呼び覚ますように、私たちは働きかける。どんな状況であっても患者さんも家族も、生きることを最期まで諦めないでほしいと願っています」。

※手足・のど・舌の筋肉や、呼吸に必要な筋肉がだんだんやせて力がなくなっていく難病。1年間で新たにこの病気にかかる人は人口10万人当たり約1～2.5人といわれる。

PROFILE

1995年、実母が筋萎縮性側索硬化症（ALS）を発症。12年介護に携わる。2003年に訪問介護事業所ケアサポートモモ、2004年に特定非営利活動法人ALS/MNDサポートセンターさくら会を設立。2004年、立命館大学大学院に入学。2010年、ALSの介護家族の葛藤を描いた『逝かない身体—ALS的日常生活を生きる』が第41回大宅壮一ノンフィクション賞（日本文学振興会主催）を受賞。訪問介護事業所ケアサポートモモホームページ▶ <https://www.momokaigo.jp> 特定非営利活動法人ALS/MNDサポートセンターさくら会ホームページ▶ <http://sakura-kai.net/pon/>

命を使い、命を救う

株式会社クロスエフェクト代表取締役

竹田 正俊さん（'96 経済）

京都市伏見区にある株式会社クロスエフェクトは、
開発試作品製作や臓器シミュレーターの開発を主な事業にしている。
2013 年、内腔まで忠実に再現した世界初のオーダーメイドの心臓シミュレーターで
「ものづくり日本大賞内閣総理大臣賞」を受賞した。
代表取締役の竹田正俊さんに、ものづくりに懸ける思いを聞いた。

中高生のとき、将来は自分で会社を起こすと決めていたので、その基礎づくりのため経済学部へ進みました。起業に興味を持ったのは、僕の父親が京都で町工場を経営し、その姿に憧れたからです。立命館大学を卒業後、アメリカのシリコンバレーにあるコミュニティーカレッジに留学しました。アメリカの学生は、新しいことを起こそうという起業家精神（entrepreneurship）が日本の学生より強いと感じました。全米の大学ランキング上位に入るスタンフォード大学の卒業生は、優秀な人材ほど起業をし、その次はベンチャー企業に勤め、その次は規模の小さい会社に入り、あまり優秀でない学生が大手企業で働くという感じで、当時の日本における就職状況とはまったく逆でした。また、コミュニティーカレッジの先生に言われて印象に残っている言葉に「人間は『じりつ』するために生きている」というものがあります。「じりつ」という言葉には「自立」と「自律」があります。自ら立って、自分を律する。大手企業に属するより、街角で屋台を引いて花を売っている青年のほうがよっぽど「じりつ」といっているとわれ、なるほど、と納得しました。自分も「じりつ」し何かを始めたいと、帰国後、マンション1室を借り、開発工程で使われる試作品のデザインや設計の事業を1人で始めました。ものづくりは川の流れに例えられ、上流は製品開発を、下流は大量生産を指します。ものづくりをしようと思ったのは父の影響ですが、京都で下流

の大量生産を続けるのは難しいと思い、上流の開発を選びました。父は反対していましたが、「まあ、勉強や。3年やってみろ。絶対無理やろうけど」と言いながら、許してくれました。それを聞いた僕は「死んでも実家には帰らへん!」という意気込みで仕事を始めました。が、案の定、お金が足りない、回らないという状況になり、泣きながら父親に電話をしたことを覚えています。もちろん父親には「たんかを切って、やるゆうたんやないんか!」と激怒されました。

突然の父の他界

そこから踏ん張り、なんとか事業を軌道に乗せられたかなと思い始めたころ、父が事故で即死しました。80名の社員と会社を残したまま、突然の他界。青天のへきれきでショックのあまり腰が抜けました。もちろん、肉親を亡くしたという悲しみもありましたが、なによりも父の会社と社員をどうしよう……と青ざめたのです。病院で社員に囲まれ、「今から代表取締役をお願いします。息子さんなんですから、責任を取ってください」と言われました。次の日、僕は社員を全員集めて「会社はつぶします」と伝えました。それが30代前半のこと。これまで父の下で働いてくれた社員を全員解雇し、会社を畳むというのは苦渋の決断でした。ですが、会社を続けると僕まで共倒れになるほど追い込まれていたのです。債務整理に1年半かかり、その間は自分の会社をほったらかしにせざ



文：高原珠美 撮影：平林義章



るを得ない状況でした。このとき、生きながら地獄を見ましたが、その経験で腹が据わったのか、その後やることなすこと全てうまくいくようになりました。

変な客こそ、本命

僕が起業したばかりのころ、中小企業の経営者である恩師に出会いました。営業先で出会って早々、2時間の説教を受けました。「ピーター・F・ドラッカーは知ってるか?」と聞かれ、「名前を聞いたことはあります」と答えました。「だまされたと思って、ドラッカーの経営理論を学べ。先生を紹介してやるから」と言われました。面白い社長やなと思って、その方を信じ、勉強を始めました。ドラッカーは、「経営者は営業でも、ものづくりでもなく、経営をするように」と言います。その「経営」とは「未来と事業」をつくることです。ドラッカー・マネジメントに基づき、愚直に経営を始めてから、僕の会社はどんどん成長していきました。基本と原則を押さえた経営は行き当たりばったりではなく、科学と同じで再現性があることも学びました。そして、当社の転機は2009年ごろのこと。当時はリーマンショックの影響で日本経済は冷え込

み、ものづくりの業界が干上がっていました。そんな中でもドラッカーの経営理論によると、会社は新しい事業をどんどん起こしていく必要があります。なぜなら、事業は時とともに腐っていくからです。腐らないのは、人材だけ。そして、新しい事業のチャンスはとんでもないところに隠れていて、「変な客こそ、本命」といいます。「変な客」とは「いつもと違う客」ということですが、それを念頭に置き、仕事をしていました。そして、大阪にある国立循環器病研究センターの白石公医師から「赤ちゃんの命を救いたい」と連絡が入りました。僕は「あ、変な客が来たぞ」と思いました。

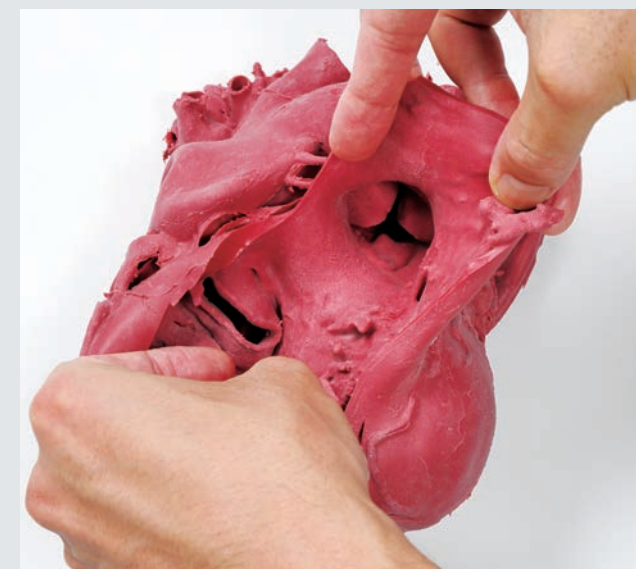
命を救える技術が必ずある

白石先生の依頼は、「オーダーメイドの心臓シミュレーターをつくってほしい」ということでした。白石先生によると、100万人の新生児に1%の割合で心疾患があるそうです。その1%の1万人のうち3,000症例は手術が必要で、うち1,000人は複雑な心疾患で執刀医にとっても極めて難しい手術になるとのこと。事前にCTスキャンをしたデータを見ながら、手術のシミュレーションや術式の検討をするそうですが、当時普及していた医療用の臓器モデルは硬い樹脂製や木製で、実際に曲げたり、切ったり、縫ったりすることは不可能でした。柔らかい素材を使ったフルオーダーモデルのシミュレーターがあれば、手術トレーニングに使うことができ、多くの命が救えると考え、当社に相談されたのです。「予算はない」ということで、正直、受けるか迷いました。しかし、「中小企業に埋もれている技術で、命を救える技術が必ずあるはずだ」と言われ、引き受けることに決めました。ビジネスは、お客さまに感謝されることや社会貢献が大前提で、人の命を救えるのなら最大の社会貢献だと考えたからです。



CTスキャンデータの編集作業

僕は何かアクションをするとき「使命の明確化」を最優先にしています。使命とは「命を使う」ということです。経営者は社員の命を預かって、仕事をしてもらっています。だから、会社経営において使命が最優先で、その定義づけは創業者の役目です。心臓シミュレーターの事業を始める際、「自分たちの命を使って、人命救助の一端を担おう」と使命を社員に伝えました。当初、既存事業の仕事で手一杯で、社員は乗り気ではありませんでした。それでも私は説得し、社員はしぶしぶ取り組み始めました。しかし、ある晩のこと。医師から急ぎで心臓シミュレーターをつくってほしいと依頼がありました。非常に難しい心臓の形で、社員は夜遅くまで残って製作していました。そして、完成したばかりの心臓シミュレーターを見せながら、僕にこう言ったのです。「社長、見てください。このシミュレーターの製作は本当に難しかった。こんなに小さいんですよ。見て分かる通り、中も複雑でぐちゃぐちゃ。でも、『これを使えば絶対助かるからな、がんばれよ』って思いながらつくったんです。だから、この子、絶対助かります」。それまでは、仕事をやらされているという姿勢でしたが、この日以降、彼は文句を言わず仕事に取り組むようになり、今では最高の技術者になりました。使命の浸透に時間はかかるものですが、このころから、社員の意識が変わり始めました。心臓シミュレーターの事業は使命を感じやすい、恵まれた事業だと思います。社員37人の当社のような中小企業でも、



心臓シミュレーターは、内腔まで忠実に再現されている



最高の環境で最高のものづくりを実現する新社屋「Dream factory」

人の命を救える可能性がある。命を懸けて取り組むに値する事業だと僕は思っています。そして2013年に「第5回ものづくり日本大賞」の内閣総理大臣賞を受賞しました。安倍晋三総理から「世界に向けて技術を発信してほしい」と言われましたが、僕らが目指しているのは「世界標準：de facto standard」です。われわれの術前シミュレーションモデルで練習しないと手術ができないなど、術前シミュレーション事業で世界へ事業展開を図っていきたくて考えています。まずは日本国内で実績を積んで、アメリカやドイツなどの医療先進国に進出していきたくて。もちろん、医療先進国に通用する品質の自信はあります。日本らしい緻密なものづくりで世界に認められたい。そう思っています。

PROFILE

株式会社クロスエフェクト
代表取締役

竹田 正俊 さん



1996年経済学部卒業、米国カルフォルニア州に留学。2000年クロスエフェクト創業。2011年京都試作ネット代表理事就任。同年、(株)クロスメディカルを設立し、代表取締役に就任。2013年には第5回ものづくり日本大賞内閣総理大臣賞を受賞。京都試作センター(株)代表取締役社長、(公財)京都産業21理事などを務める。

京都はベンチャー企業の都といわれます。
京都生まれ京都育ちの僕にとって、
京都のものづくりの土壌を絶やさないことも使命です

糖尿病の治療・予防に役立つ食事法、運動法とは？

飽食の時代といわれる現代、生活習慣病は増加の一途をたどっている。中でも糖尿病は世界的に増加し、深刻な問題となっている。向 英里生命科学部准教授はそうした糖尿病に焦点を当て、病態解明とともに、食事法や運動法の研究を通じて治療や予防に貢献しようとしている。

糖尿病の病態、治療・予防法を探究

糖尿病は、自覚症状が出にくく放置されやすい上に、重症になると神経障害や網膜症、腎症などにより生活の質（QOL）を著しく低下させたり、心筋梗塞や脳梗塞などの命に関わるさまざまな合併症を引き起こす、実に厄介な疾病だ。

「糖尿病とは、血液中のグルコース（ブドウ糖）濃度、すなわち血糖値をうまく調節できない病気です。炭水化物を摂取すると、消化（分解）されてグルコースになり、血液と一緒に体内を巡って各臓器で吸収され、エネルギーになります。誰でも食後は一時的に血糖値が上昇しますが、通常はやがて定常状態に戻ります。食後の一過性上昇の後も血糖値が高いまま戻らない、あるいは食事をとっていなくても血糖値が高いのが糖尿病です」。そう説明する向准教授は、糖

尿病の病態解明と治療や予防に関わる研究を行っている。

体内で血糖値を上げるホルモンは多いが、血糖値を下げるホルモンは一つしかない。それがインスリンだ。炭水化物を摂取して血糖値が上昇すると、膵臓のβ細胞からインスリンが分泌され、血管を通して肝臓や脂肪組織、筋肉などの各臓器に届けられる。それが臓器にあるインスリン受容体と結合することで糖が取り込まれるというのが、血糖値調節の仕組みだ。

発見されにくい血糖値スパイクが危険

「肥満の人ほど糖尿病になりやすいと考えられていますが、国際糖尿病連合（IDF）の統計を見ると、欧米の人に比べて太っている人が少ない日本や中国、インドも糖尿病患者数が非常に多いことが

わかっています」と向准教授。実は、先天的な1型糖尿病とは異なり、遺伝的な原因や加齢に加え、過食による栄養過多や運動不足、ストレスなどの環境要因によって起こる2型糖尿病には2つの要素があるという。「インスリンが十分に分泌されないインスリン分泌不全と、もう一つは各臓器でインスリンを受け取る受容体の効きが悪くなるインスリン抵抗性です（図1）。欧米には後者が多く、日本をはじめアジアではインスリン分泌能の低い人が多く見られることから、私はとりわけ前者の研究に重点を置いています」。

向准教授は膵臓のβ細胞からインスリンが分泌されるメカニズムの詳細な解明を試みるとともに、糖尿病によって障害される部位の同定や、治療に有用な物質の探索に取り組んでいる。さらに立命館大学に赴任後は、治療や予防に役立つ食事や運動についても検討している。中でも最近、画期的な成果を挙げたのが、「血糖値スパイク」を抑える研究だ。

血糖値スパイクとは、食後の短時間に血糖値が通常以上に上昇し、その後正常に戻る。血糖値スパイクを起こす人は糖尿病になりやすく、心筋梗塞や脳梗塞、さらにはがんや認知症といった一見高血糖とは関係ない病気になる危険性までも高まることが指摘されているという（図2）。

血糖値が急激に上昇すると、大量のインスリンが一気に分泌されるため、臓器は必要以上の糖を取り込むことになる。余分な糖はエネルギーにならずに脂肪組織に蓄えられるため、太りやすくなる。加えてインスリンを分泌するβ細胞も、酷使されると次第に疲弊して機能が落

生命科学部

向 英里 准教授

ちていくため、いっそう糖尿病にかかりやすくなるのだ。

食後15分間の運動で血糖値が下がる

「血糖値スパイクを解消する上で重要なのが、食事の際の『食べる順番』です」と向准教授。最初に野菜などの食物繊維、次に肉・魚といったタンパク質、そして最後に炭水化物であるご飯やパンの順に食べると、血糖値の上昇がゆるやかになり、糖質が体に吸収されるスピードを抑えることができるという。

さらに向准教授は、食後に運動すると、より効果的に血糖値を下げられることを明らかにしている。「血糖値がピークに達するのは、食事を終えてからおおよそ30分後。それから徐々に下がり、2時間以内に定常状態に戻るのが普通です。私たちの実験で、食後15分から30分までの15分間に体を動かすと、ピークの血糖値を下げられることがわかりま



Profile

Eri Mukai

1995年 京都府立大学農学部農芸化学科卒業
1997年 京都大学大学院人間・環境学研究科人間・環境学専攻修士課程修了
2001年 京都大学大学院医学研究科内科系専攻博士課程修了
2012年 千葉大学大学院医学研究院講師
2016年～ 立命館大学生命科学部准教授

した」（図3）。しかも運動は、ウォーキング程度の軽いものでいいという。

最新の研究では、運動にサプリメントを取り入れることで、いっそう血糖値抑制効果を高められることも実証されている。「分岐鎖アミノ酸BCAA（ロイシン、イソロイシン、バリンからなる）を摂取してから運動すると、血糖値がより下がるだけでなく、運動を終えた後も血糖値

の低下が持続するという結果が出ました」（図3）。なぜBCAAがそのような効果を発揮するのか、そのメカニズムの解明が今後の課題になる。向准教授は言う。「基礎研究によって糖尿病の病態を解明するだけでなく、一般の方々が身近に取り入れられる食事法や運動法を提案することでも、糖尿病の治療や予防に貢献していきたいと考えています」。

図1 2型糖尿病には、インスリン分泌不全とインスリン抵抗性の2つの要因がある。

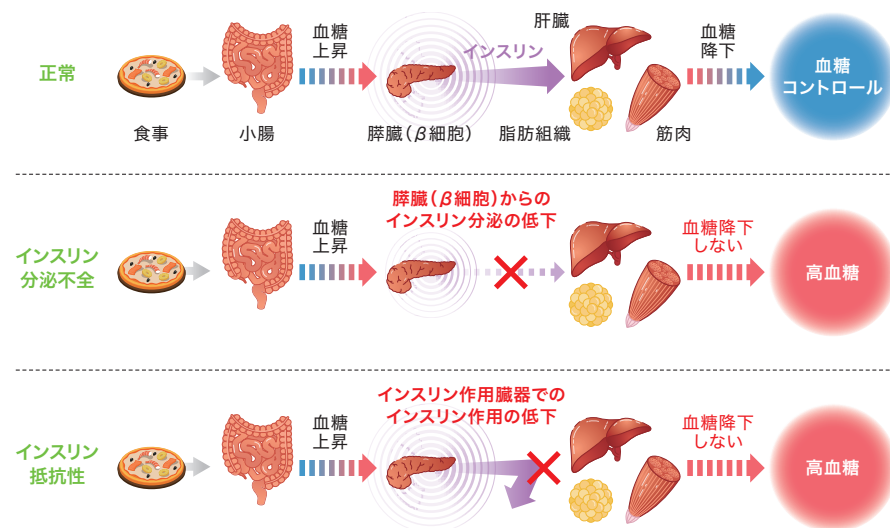


図2 血糖値スパイクを起こす人は、糖尿病になりやすい。

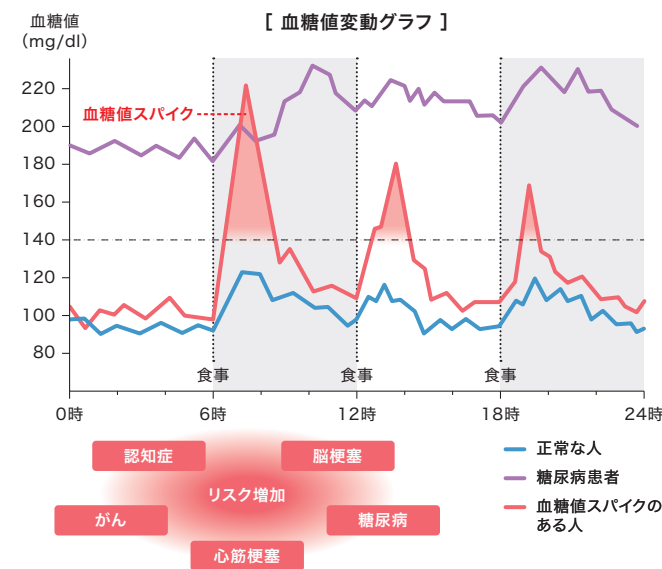
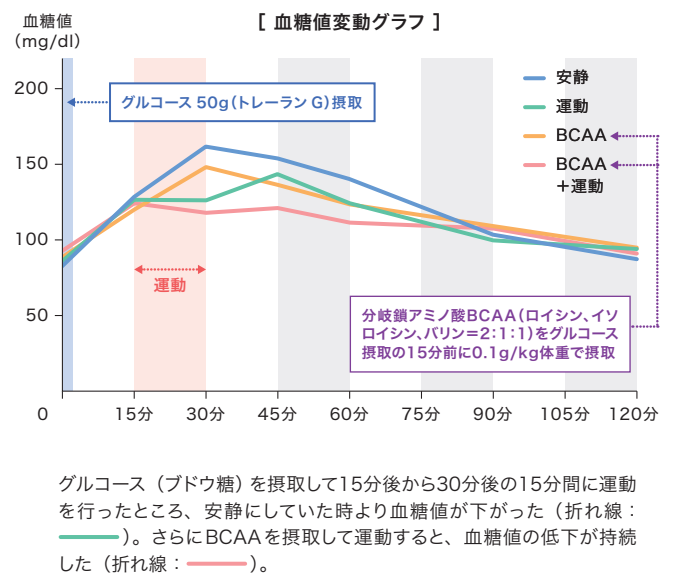


図3



グルコース（ブドウ糖）を摂取して15分後から30分後の15分間に運動を行ったところ、安静にしていた時より血糖値が下がった（折れ線：）。さらにBCAAを摂取して運動すると、血糖値の低下が持続した（折れ線：）。

\\いよいよ開催迫る!\\ オール立命館 校友大会 2018 in 仙台



開催日 **2018年10月20日〔土〕** 会場 ●仙台国際センター〔メイン会場〕 ●JR仙台駅中央改札広場〔一部企画〕

アカデミック企画 茂山千五郎家一門による狂言の演目が決定!

京都を拠点とする能楽師狂言方大蔵流の名門茂山千五郎家一門による狂言。演目は「附子」、「蝸牛」に決まりました。狂言が初めての方にもお楽しみいただくための鑑賞ポイントを当日、茂山逸平氏にご解説いただきますので、ぜひご参加ください!

演目紹介 お豆腐狂言 茂山千五郎家ホームページより一部抜粋

ぶす 附子

山一つ向うまで出かける主人は、太郎冠者と次郎冠者に留守番をいつけます。主人は二人に桶を見せ、この中には附子という毒が入っていて、その方から吹く風にあたっただけで死んでしまうくらいだから、絶対に近づかないようにと言い置いて出かけます。しかし、だめだと言われると、やってみたくなるのが人情。一休さんのとんち話としても登場する有名な狂言です。

かぎゅう 蝸牛

出羽の羽黒山から出た山伏が、大和の葛城山で修行を終えての帰り道、竹やぶの中でひと寝入りしていると、主人の言いつけで、長寿の薬になるという蝸牛(カタツムリ)を探しにきた太郎冠者と出くわします。太郎冠者の失敗談でありながら、目度く楽しい狂言に仕上がっています。



過去の公演の様子



十四世 茂山千五郎氏 (推薦校友)
能楽師狂言方大蔵流の茂山千五郎家十四世当主。



茂山逸平氏 (推薦校友)
能楽師狂言方大蔵流の茂山千五郎家。父は二世茂山七五三。



松本薫氏 ('77法)
十二世茂山千五郎(四世千作)の芸に惚れ、「追っかけ」をしているうちに入門を決意。在学中に十二世茂山千五郎(四世千作)に入門。

若手対象企画
100年目への挑戦状
ちょっと今から大学の友達つくって

北海道・東北の食材を使ったご当地鍋や名産品を囲みながら、若手限定の懇親パーティーを開催。さらに立命館オリジナルの「リアル脱出ゲーム〜100年目への挑戦状〜」を開催します。北海道・東北のおいしさとともに、新しい出会いと忘れられない体験をお楽しみください!

リアル脱出ゲーム
Created by SCRAP



匂い袋づくりイメージ

女性対象企画
杜の都の立女さろん

「五感で楽しむ」をテーマに女子会を開催いたします。北海道・東北の名産パフェを食べ、フラガールOGによるフラダンスを鑑賞した後は、京都・香老舗松栄堂より講師を迎えての匂い袋づくり、または宮城・松島円通院の講師による天然石を使った数珠づくりのどちらかを体験いただけます。出来上がったオリジナル作品はプレゼント。
※整理券(匂い袋づくりor数珠づくり)は会場前まで当日14:00〜配布。(予定)

校友大会特設WEB
サイトよりお早目にお申込みください!

申込受付に関するお問合せ
TEL:075-365-7726 (株JTB) ※申込受付関連業務について、(株)JTBへ委託しております。



校友大会特設WEBサイト
http://www.koyu-fes18.info/

参加費 ●40代以上の校友、および同伴者…6,000円 ●20〜30代の校友、および同伴者…3,000円 ●小学生以下…無料

ご家族・ご友人もお誘い合わせの上、ぜひご参加ください!

「杜の都駅伝 応援企画」in R Future Cafe
〜杜の都駅伝 三年ぶりの日本一奪還へ向けて〜

特別企画

陸上界の著名校友によるトークセッション
〜日本一への軌跡〜

●時間:15:30〜16:10 ●場所:仙台国際センター 桜

(株)アシックス田崎公也さんと女子陸上競技部OG小島一恵さんによるトークセッションを開催!翌週の10月28日(日)に開催される「杜の都駅伝」に向けて、後輩学生へ応援メッセージを送り、校友のみなさんへ見どころを紹介します。

会場内に選手の等身大パネルとの写真撮影コーナー、
応援メッセージ記入コーナーを設置!



田崎 公也('93経済)
(株式会社アシックス)

日本人初の100m9秒台を記録した桐生選手のシューズ開発に携わる。



小島一恵('10経営)
(女子陸上競技部OG)

全日本大学女子駅伝、全日本大学女子選抜駅伝で、3年連続2冠。

アシックス特設コーナー

1. 記念シューズ特別展示

アシックスの歴代シューズを展示。日本陸上界のレジェンドシューズも展示予定。

※写真はイメージです。



2. 足形測定コーナー

自分の足にフィットしたシューズの選び方について、足形測定を行いながらレクチャーします。運動を始めるきっかけに!

※当日、写真と違う機材を使用する場合があります。



専用の足形計測器により
足長・足幅・測定圧分布を計測

注目!!

立命館×アシックス
校友大会記念グッズを当日販売予定!

学校法人立命館とアシックスジャパン(株)は、
2017年11月28日に包括連携協定を締結しました。



各地における 全国校友大会の歩み



名古屋('09)、福岡('10)、新潟('12)、岡山('14)、金沢('16)と全国各地で開催されてきたオール立命館校友大会。各地域の校友会とともに母校の全国的なプレゼンス向上に貢献してきました。

北海道・東北ブロック開催となる今大会で各地域での開催はフィナーレを迎えます。

いよいよ来年、2019年は「100周年記念オール立命館校友大会」です。

これまでの各地域で開催された「オール立命館校友大会」に想いを寄せ、ともに歩んでいきましょう。100周年へ。

北海道・東北の食・酒・祭りで賑わう1日
〜「杜の都」仙台へぜひお越しください!!〜

防災シンポジウム

1000年に1度を わがことに～災後とともに生きる～

参加費
無料

東日本大震災
復興支援事業
「オール立命館校友会大会
2018 in 仙台」
連動企画

開催日 2018年10月20日(土)
10:15～12:45(予定)

会場 仙台国際センター 会議棟2階 橘

1部

●パネリスト

10:15～11:45(予定)

シンポジウム



立命館災害復興支援室
副室長兼公務研究科教授/
元・岩手県陸前高田市副市長
久保田 崇氏



株式会社 ささ主 専務取締役/
宮城県校友会副会長
佐々木 靖子氏
(76文)



福島県相馬市/
元・小学校教諭
村田 恭一氏
(81法)



福島県楡葉町/
一般社団法人ならはみらい職員
西崎 芽衣氏
(17産社)

2部

●登壇者

12:00～12:45(予定)

ミニセミナー& 防災食の試食会



株式会社 木乃婦
代表取締役
高橋 拓児氏(91法)



株式会社 木の屋ホールディングス
代表取締役社長
木村 長努氏(77経済)

今大会にあわせて発足した共同プロジェクト※にて、おいしく栄養たっぷりの防災食(缶詰)を開発中です。大会当日にお披露目後、いち早く参加者のみなさまに試食していただきます。ぜひお楽しみに!



※共同プロジェクト 発足



京都の料亭「京料理 木乃婦」と宮城の水産加工品メーカー「木の屋石巻水産」、学校法人立命館・立命館大学校友会が共同プロジェクトを発足。震災で甚大な被害を受けながらも復興の道を歩まれている宮城の「木の屋石巻水産」と、伝統を守りつつ京料理に革新の風を吹きこまれている「京料理 木乃婦」がコラボレーションし、今大会に合わせておいしく栄養たっぷりの防災食(缶詰)を開発します。

見どころ

コーディネーター
河北新報社 防災・教育室 部次長
大泉 大介氏(95国関)

北海道・東北ブロックで初開催となる「オール立命館校友会大会2018 in 仙台」では、防災シンポジウムを実施します。1部は校友ら4人が登壇。津波で教え子を亡くされた先生、廃業の危機に直面されたかまぼこ店女将らが、被災体験を語りながら、災後とともに生きるための教訓をお伝えします。2部は目下開発中の防災食(缶詰)のお披露目&試食会。ともに校友である京料理のプロと被災地の缶詰工場経営者がコラボしました。みんなで味わいながら、備えの大切さを確かめ合います。



100TH ANNIVERSARY IN 2019

校友会活動ビジョンの 策定に向けて

100周年を迎える校友会の取り組み



立命館大学校友会は、2016年の幹事会にて、100周年記念事業の一つとして、校友会の第2世紀に向けたミッションステートメントの制定を掲げました。

現在、会則の目的(ミッション)を具体化する「校友会活動ビジョン」として、常任幹事会の下に設置した三役・常任幹事・委員会委員から選ばれた「校友会活動ビジョン検討グループ」を中心に、ビジョン案の検討を進めています。

検討グループの提案を基に、4月の三役会・常任幹事会で活発な議論が交わされ、より多くの校友に議論にご参加いただくため、6月の幹事会では参加者約230名を小グループに編成してグループワークを実施しました。ワーク

を通じて、今後の校友会活動のありようについて活発な議論が展開されました。

これらの議論を踏まえつつ、引き続き検討グループを中心にビジョン案を取りまとめ、2018年度中の常任幹事会での決定を予定しています。また、ビジョンの策定と並行して、ビジョンに基づく具体的な行動指針についても検討を行います。こちらも検討グループで課題整理を行い、2019年度常任幹事会で決定し、ビジョンとともに2019年度幹事会(2019年6月開催予定)での報告を予定しています。



「+R 校友会未来人財育成奨学金」の 2018 年度受給学生が決定

2017年度から運用が始まった「+R 校友会未来人財育成奨学金（海外留学支援）」
ならびに「同（成長支援）」について、今年度の受給学生が決定し、
今年は115名の学生に奨学金が支給されることとなりました。

+R 校友会未来人財育成奨学金 海外留学支援

6月23日（土）、「+R 校友会未来人財育成奨学金（海外留学支援）」で支援する短期留学プログラム「グローバル・フィールドワーク・プロジェクト」の参加学生による事前学習が行われ、校友会事務局より、校友会からの激励の手紙を配り、留学経験を通じた成長への期待について述べました。

本奨学金は、ベトナムコースの計57名が対象となります。

事前学習で学生たちは、3名程度の小グループに分かれ、現地での滞在時に取り組むフィールドワークのテーマ・調査計画・方法などを議論し、日英二言語でプレゼンテーションを行うという課題に取り組みました。現地への渡航は8月下旬。引き続き、彼らの成長を追いかけ、発信していく予定です。



+R 校友会未来人財育成奨学金 成長支援

6月28日（木）、「+R 校友会未来人財育成奨学金（成長支援）」の奨学金証書授与式が行われました。3キャンパス計58名の学生へ授与され、校友会からは福元寅典副会長が出席。校友会の後輩支援の取り組みである校友会未来人財育成基金と、現役学生への支援に対する先輩校友の熱い想いを伝えつつ、「社会貢献活動を通じて学生生活をより豊かなものにして欲しい」と受給学生を激励しました。

本奨学金の受給学生についても、彼らの成長を追いかけて発信していくとともに、各校友会総会をはじめとした各種行事において、成果発表企画を行う予定です。



寄付の特別募集のお礼とご報告

会報273号でご案内した「オール立命館校友大会2018 in 仙台」開催記念の特別募集に、266件、8,341,500円のご支援をいただきました。みなさまのご協力に感謝申し上げますとともに、引き続きのご支援をお願いいたします。

寄付実績（2018年7月31時点）

3,255の個人・団体・法人から
180,099,229円

TOPICS

**+R校友会未来人財育成奨学金（成長支援）受給者の
生命科学部生命医科学科の上田隼也さんが代表を務めるグループが、
「ビジネス発展プログラム」最終発表会においてベストプラン賞を受賞!!**



+R校友会未来人財育成奨学金を受けた学生が、社会的にも高い評価を受けています!

6月21日、東京都渋谷区にある新規起業を支援するインキュベーション施設「Plug and Play Shibuya」で「ビジネス発展プログラム」最終発表会が行われ、+R校友会未来人財育成奨学金を受けた上田隼也さんのグループがベストプラン賞を受賞しました。

これは、2018年2月に行われた「学生ビジネスプランコンテスト」（一般財団法人学生サポートセンター主催）で応募総数120件の中から選ばれた21グループの入賞者のうち、さらに絞られた3グループによって行われたものです。

上田さんのグループは、約4か月間にわたり東急不動産と協業する「Plug and Play Japan」社のサポートを受けながら、より実現可能なビジネスを目指してプランの詳細を詰め、最終発表会に臨んだところ、見事ベストプラン賞に輝きました。

テーマは「自転車に乗るすべての人々のための～ANSHIN プレーキシシステム～」

既存技術を組み合わせ、自転車のブレーキによる減速制御を補助し、停止距離の短縮によってライダーの安全性を確保する仕組みの提案です。事故防止に貢献すべく、より広く

普及させることを第一に考え、安価で量産化を見込める提案内容になっており、ビジネスとしての将来性に高い評価を受けました。現在、このブレーキシシステムを搭載した自転車の試作第1号を開発中で、今後は、プランの実現化に向けた検証・分析という事業の実現可能性を高めていくフェーズに入ります。今後も彼らの活躍に注目していきます。



（右から）
上田 隼也さん 生命科学部5回生 熊本県出身
戸藤 隼人さん 生命科学部3回生 滋賀県出身
森田 崇文さん 理工学部4回生 愛知県出身
*全員、+R 校友会未来人財育成奨学金の受給学生。

募集要項

■ 寄付の金額

(1) 個人・団体（校友会などの任意団体）の場合
ひと口1,000円からご支援いただけます（一括寄付と継続寄付[毎月・年2回・毎年]のどちらも可能です）。
(2) 法人の場合
ひと口の金額は特に定めておりません。

■ 募集期間

期間に定めはありません。

■ 寄付の目標

継続寄付者3,000名・累計10億円。
(2012年～2020年3月31日)

■ 活用プラン

海外留学支援、成長支援、課外活動支援、研究支援、施設整備支援。

■ 税制上の優遇措置について

本寄付は立命館大学に対する寄付金であり、税制上の優遇措置を受けることができます。

申込方法

① WEBで申し込む

立命館大学校友会のホームページよりお申し込みください。簡単な手続きで完了いたします。クレジットカードにてご寄付いただけます。



携帯電話からのアクセスはこちら!

<http://gift2r.info>

*一部機種によってはご覧いただけない場合がございます。

② 書面で申し込む

校友会事務局に資料をご請求ください。銀行振込・口座振替・現金にてご寄付いただけます。

お問合せ先（受付時間 土日祝を除く 9:30～17:00）

校友会未来人財育成基金に関しては

寄付の受入れ、税制上の優遇措置に関しては



立命館大学校友会事務局

075-813-8216



立命館 総務部 寄付事務局

075-813-8110



volume 10

後輩支援文化の伝統

校友会の活動目的のひとつである母校・後輩支援。
長く受け継がれる支援文化の萌芽は、初代校友会長の信念にあった。

■初代校友会長の信念

校友会における後輩支援の歴史は、1937年から始まったと言える。この年、校友会は初めて会長・副会長制を採用し、畝川鎮夫を初代会長とする新体制下で、機関誌の発行、地方支部の設置とともに、就職斡旋に優先的に取り組むことを決定した。「新たな校友の就職を斡旋し、新勢力を迎えることは先輩校友の義務であり校友自体の活躍発展の上に非常な後援であり、これはやがて母校の名声を高むることになりその隆盛を期する所以である」。こう力説する畝川には、現在の校友会未来人財育成基金が目指す循環型支援に通じる先見の明があった。



初代会長・畝川鎮夫

■戦前から続く就職支援事業

こうして全国各地の校友から最大128名を就職斡旋委員に嘱託し、大学側との就職斡旋に関する懇談会や、学生を交えた就職座談会などを積極的に開催するが、ほどなく戦争によって中断を余儀なくされる。再び就職支援に取り組むのは1952年以降で、戦争をまたぎ9年ぶりの刊行となる校友名簿の編纂過程において整理された職域や住所別名簿が資料として活用された。また、1955年発行の会報『立命』13号では就職



『立命』13号

特集が組まれ、校友、大学職員、学生らによる就職座談会が23ページにわたって掲載された。以降も地方支部による地元企業の求人開拓や、学内での企業説明会の開催など、その時々課題を母校と共有しながら就職支援にあたってきた。

■多様化し循環する支援の形

2008年、校友会は会則を改め、従来「新卒業生の就職斡旋」としていた事業を、「『進路・就職支援』、『正課授業支援』および『課外活動支援』等、現役学生・院生に対する様々な支援」へと押し広げた。これは、校友会奨学金をはじめとする多様な支援の実態に即した改正で、またこの直後の2009年から、若手校友が現役学生と共に附属校の生徒にキャリア教育を実践する「授業+R」も始まった。そして2012年、一口1,000円からの継続的な寄付ができる校友会未来人財育成基金が誕生したことにより、校友の支援で成長した学生が母校を発展させ、卒業後に次世代の後輩を支援するというサイクルが加速する。後輩支援こそが最大の母校支援であり、校友会の活性化に不可欠な事業であるという畝川の信念は、就職斡旋にとどまらず、幅広い後輩支援の文化として受け継がれ、母校と校友会の発展を支えている。



立命館宇治高校2年生を対象とした「授業+R」

NEWS!

100周年応援隊に
棚橋弘至さんが
就任しました!

疲れ知らずの体と精神力でプロレス界をリードする、100年に一人の逸材・棚橋選手。応援隊就任にあたっての意気込み、校友へのメッセージを語っていただきました。100周年特設サイトからご覧ください。

検索 立命館 校友会 100周年

校友会設立100周年応援隊
新日本プロレス
棚橋弘至さん('99法)

校友会のみなさん
愛してま〜す!



校友会ネットワーク

全国の校友会が開催した行事の報告と、今後の予定です。



行事報告

2018年5月下旬～7月末に行われた
各団体の行事の一部を紹介しています。

*詳しくは校友会ホームページをご覧ください
<https://alumni.ritsumei.jp>

都道府県校友会/ 海外校友会

5/26 11名
東北道校友会 総会



5/27 11名
北海道校友会
第1回若手会・女性会



6/9 200名
三重県校友会 総会



6/9 130名
奈良県校友会 総会



6/22 11名
広州校友会「関西」大学OB連合会



6/23 35名
山梨県校友会 総会



6/30 220名
滋賀県校友会 総会



7/7 28名
岩手県校友会 総会



7/7 56名
和歌山県校友会 総会



7/7 123名
香川県校友会 総会



7/14 36名
高知県校友会 総会



7/14 100名
上海広小路会 今出川会



7/15 16名
北九州校友会
ウェルカムパーティー



7/15 17名
長三角校友会 総会



7/21 48名
宮城県校友会 総会



7/21 73名
オール立命館
神奈川県校友会大会



7/21 108名
岐阜県校友会 総会



7/21 81名
設立30周年記念 愛媛県校友会
&松山支部 合同総会・懇親会



7/28 23名
青森県校友会 総会



7/28 80名
徳島県校友会 総会



7/28 61名
オール立命館ウェルカム
パーティ 2018 in 福岡





学部・学系校友会

6/9 320名
立命化友会第3回総会
ならびに生命科学部・
薬学部創設10周年
記念式典・講演会・祝賀会



6/9 32名
経営学部校友会
第14回総会・
講演会・懇親会



7/1 58名
校友会RIMO総会



7/1 135名
法学部同窓会
第19回総会・懇親会



地域校友会

5/26 15名
愛媛県校友会宇和島支部 総会



6/16 29名
嘉飯わだつみの会 総会



6/16 18名
東広島地区校友会 総会



6/17 26名
福知山校友会8周年記念
総会・講演会&懇親会



7/7 39名
山口周南地区校友会 総会



7/11 21名
大阪立命会



職域校友会

6/6 40名
高槻市役所槻立会 総会



6/13 26名
西宮市役所立朋会 総会



6/29 32名
堺市役所わだつみ会 総会



6/30 30名
技術士会 総会



6/30 150名
滋賀銀行比叡会 総会



7/9 70名
池田泉州銀行立命会 総会



7/20 25名
兵庫県校友会 県庁市役所交流会



7/25 28名
奈良市役所立命会 総会



7/28 25名
あわぎん立命会 親睦会



サークルOB・OG会

6/3 157名
馬術部創部
100周年記念式典



6/19 30名
立命京滋観光の会
第26回総会・交流会



7/15 5名
釣り同好会OB・OG会



その他の会

5/17 14名
昭和33年度卒
化学科同期会



5/27 215名
立命館スポーツフェロー
総会



6/2 51名
ウリ同窓会 総会



今後の行事予定

2018年10月下旬～2019年1月下旬に
予定されている総会等です(判明分)

*詳しくは校友会ホームページをご覧ください
<https://alumni.ritsumeijp>

校友会・グループ	日程	会場	問い合わせ先	
長野県校友会 総会	10/27(土) 13:00～	ホテルモンターニュ松本	降幡 信秀	0263-25-0279
福井県校友会 総会	10/27(土) 16:00～	福井商工会議所 コンベンションホール	橋 誠一	0776-23-3542
兵庫県校友会 総会	10/27(土) 11:00～	神戸外国倶楽部	寺田 豊	terada@sonoda-u.ac.jp
宮崎県校友会 総会	10/27(土) 16:30～	ホテルメリージュ「鳳凰」	南 英輝	0985-44-1975
山口県校友会 総会	11/2(金) 18:00～	湯田温泉ユウベルホテル松政	中村 史朗	090-7971-4141/083-924-0283
鹿児島県校友会 総会	11/3(土) 14:30～	鹿児島東急REIホテル	梶井 昭広	099-262-4053
鳥取県東部校友会 総会	11/9(金) 18:30～	ホテルモナーク鳥取	西垣 佳則	0857-30-0555
佐賀県校友会 総会	11/10(土) 17:30～	千代田館	増田 定次	0952-44-4248
埼玉県校友会 総会	11/11(日) 12:00～	越谷コミュニティセンター	榎本 哲郎	03-3552-2201
京丹後支部校友会 総会	11/16(金) 19:00～	山陰海岸国立公園・丹後浜詰夕日ヶ浦温泉「佳松苑」	吉岡 栄一	0772-75-1706/080-2413-2825
富山県校友会 総会	11/17(土) 16:00～	パレプラン高志会館	安部 香一	090-8090-8050
愛知県校友会 総会	11/17(土) 16:00～	名鉄グランドホテル	伊藤 享司	052-692-6811
鳥取県西部校友会 総会	11/17(土) 18:00～	米子ワシントンホテルプラザ	大野木 昭夫	090-4808-4233/a.oonogi@sanin-gc.co.jp
宇部小野田校友会 総会	11/17(土) 18:00～	総 会：宇部興産ビル 会議室 懇親会：ANAクラウンプラザホテル宇部	森島 正信	090-1013-2843
福岡県校友会 総会 オール立命館福岡県校友の集い	11/17(土) 17:30～	ソラリア西鉄ホテル	久間 康弘	090-8396-1498
大分県校友会 総会	11/17(土) 15:00～(予定)	大分センチュリーホテル	佐藤 昌彦	097-521-5392
経済学部創設70周年・ 経済学部同窓会 総会	11/17(土) 12:30～	京都ホテルオークラ	経済学部 事務局	077-561-3940
衣笠寮・寮友会 総会	11/23(金) 12:00～	京都タワーホテル	荒木 敞	080-5320-4024
石川県校友会 総会	12/1(土) 18:00～	金沢ニューグランドホテル	木場 密雄	070-5145-7868/yfe33815@nifty.com
京都校友会 総会	12/15(土) 11:00～	リーガロイヤルホテル京都	校友会事務局	075-813-8216
北海道校友会 総会	1/26(土) 16:30～	ホテルライフオート札幌	中川 均	011-251-5008

TOPICS 関西ブロック会議が初開催

2018年6月9日(土)、奈良ロイヤルホテルにて、関西ブロック会議が初めて開催された。関西ブロックの2府4県校友会の代表者、校友会本部の福元典典副会長・林幸雄副会長・事務局の計22名が参集した。奈良県校友会がホストとなり、議題は「組織強化・会員増強の活動」と「校友会未来人材育成基金の募集推進」の2つが設定され、各校友会が順に現在の取り組み内容を発表し、活発な意見交換が行われた。



SPORTS スポーツ

問い合わせ先：スポーツ強化センター
077-561-3977
※掲載中の所属・回生などは開催時点のもの

女子陸上競技部

「第102回日本陸上競技選手権大会」
女子800m 第2位

6月22日～24日、山口県の維新百年記念公園陸上競技場（維新みらいふスタジアム）にて、「第102回日本陸上競技選手権大会」が行われ、塩見綾乃選手（経済1）が2:03.45の記録で第2位となりました。塩見選手は「第18回アジア競技大会（ジャカルタ）」の女子中距離日本代表にも選出されました。



塩見綾乃選手（経済1）（中央） 提供：月刊陸上競技

ホッケー部

「第37回全日本大学ホッケー王座決定戦・東西交流戦」ホッケー部（男子）優勝

7月1日、大阪いばらきキャンパス（OIC）にて、「第37回全日本大学ホッケー王座決定戦・東西交流戦」の男女決勝戦・3位決定戦・男子東西交流戦が行われ、ホッケー部（男子）が優勝し、昨年に続いて2連覇を達成しました。女子は今年のチーム目標である「6冠」（大学王座、インカレ、日本リーグ、全日本選手権、関西学生ホッケー春季・秋季リーグの6大会全タイトル獲得）に向け、関西学生ホッケー春季リーグに次いで2つ目のタイトル獲得となりました。また、個人でも男子の最優秀選手に、畑野修平選手（経営4）が選ばれました。



ヨット部

障害のある方を対象にしたヨットの試乗企画
「チャレンジヨット」開催

7月14・15日、滋賀県立柳ヶ崎ヨットハーバー沖で障害のある方を対象に、ヨット部がヨットの試乗企画「チャレンジヨット」を開催しました。当日は、ヨットの試乗のほか、昼食作りで参加者との交流を深めたり、チアリーダー部の演舞や、よさこいサークルが参加者と一緒によさこいを踊りました。



男子陸上競技部、女子陸上競技部、男子ラクロス部

びわこ・くさつキャンパス（BKC）近隣地域の
清掃活動に参加～南笠東学区清掃活動2018での交流～

7月8日、びわこ・くさつキャンパス（BKC）近隣地域の南笠東学区にある狼川河川公園を拠点に、男子陸上競技部、女子陸上競技部、男子ラクロス部の部員合計67名が地域の方々と一緒に清掃活動を行いました。昨年に引き続いて開催された本イベントには、本学学生を含めた約350名が参加し、河川公園の除草作業や周辺道路4コースに分かれてゴミ拾いを実施する「まち歩きキャラバン隊」として活動しました。



相撲部

「第13回世界女子相撲選手権大会」
無差別級 準優勝

7月22日、台湾で行われた「第13回世界女子相撲選手権大会」において、今日和選手（国関3）が無差別級で準優勝となりました。また今日和選手が中堅として出場した団体戦でも日本チームは準優勝を果たしました。

「第43回西日本学生相撲個人体重別選手権大会」
65kg未満級 優勝

7月29日、大浜公園相撲場（大阪府）にて「第43回西日本学生相撲個人体重別選手権大会」が行われ、65kg未満級で大久保賢一選手（文2）が優勝を果たしました。大久保選手は小柄ながらスピーディーでキレのある相撲を取る選手で、大学に入ってから大会では、初優勝となります。



今日和選手（国関3）（右）

大久保賢一選手（文2）（左）

体育会学生1,100名が
茨木市で大規模な清掃活動を実施

8月2日、体育会本部を中心とした体育会に所属する約50団体の学生1,100名が大阪府茨木市の茨木市役所周辺の公園緑地で、清掃活動を行いました。

学生たちは、2017年より大学と提携するアシックスジャパン

最新情報は
こちらを
チェック！



株式会社からご支援いただいたお揃いのTシャツを着て、汗を流しながら約1時間、清掃作業に取り組みました。体育



CULTURE/ART 文化・芸術

問い合わせ先：学生オフィス
075-465-8167
※掲載中の所属・回生などは開催時点のもの

応援団吹奏楽部

「サマーコンサート2018」開催

7月14日、八幡市文化センター（京都府）にて、「サマーコンサート2018」が開催され、約800名の方にご来場いただきました。第1部では、マーチ'98の華々しいファンファーレでスタート。第2部は「愛」をテーマにコーラスやダンス、客席パフォーマンスなどコンクールとは違った一面を披露。第3部では、『ウエスト・サイド・ストーリー』を題材に、ステージマーチングショーが行われ、客席からはたくさんの歓声が上がりました。





生命科学部・薬学部 10周年記念式典を開催

6月9日、生命科学部・薬学部は、びわ湖大津プリンスホテルにて、創設10周年記念式典、講演会、および祝賀会を開催しました。2008年の開設から10年、両学部は教育・研究両面で実績を積み上げ、多くの卒業生を化学、食品、医療、薬学関係をはじめ多様な分野に輩出しています。記念式典には、関係企業・大学から多数の来賓や卒業生に出席いただいたほか、100名を超える両学部の学部生・大学院生が参加。300名を超える関係者が集い、10周年の節目を祝いました。



食科学分野から世界をおいしく、おもしろく。 食マネジメント学部 開設記念式典を開催

6月25日、びわこ・くさつキャンパス（BKC）プリズムホールにて、4月に開設した食マネジメント学部の開設記念式典を開催しました。食マネジメント学部は、総合大学のメリットを生かしてマネジメント・カルチャー・テクノロジーの三領域から総合的・包括的な学びを提供し、食をはじめ幅広い分野で活躍する高度マネジメント人材の育成を目的としています。式典には、来賓、関係者、学部1期生が出席し、盛大に船出を祝いました。



食マネジメント学部が教学連携協定を締結 ナポリピッツアの食文化を教育・研究・発信する

6月26日、びわこ・くさつキャンパス（BKC）で、食マネジメント学部が真のナポリピッツア協会（Associazione Verace Pizza Napoletana）と学術交流および教学連携協定を締結しました。真のナポリピッツア協会は、ナポリピッツアの保護と普及を目的としたイタリア政府公認の非営利組織です。今後、同学部は同協会と連携を深め、ユネスコ無形文化遺産であるナポリピッツアの食文化を教育・研究・発信するとともに、人材の相互派遣や教育プログラムの実施を進める予定です。



Antonio Pace 真のナポリピッツア協会会長（左）、朝倉敏夫食マネジメント学部長（右）

滋賀県生コンクリート工業組合との 産学連携協定を締結

7月13日、総合科学技術研究機構は、滋賀県生コンクリート工業組合と、新しい生コンクリートや新技術の開発、業界の人材育成、滋賀県の生コンクリートのブランド化を目的とした協定を締結しました。滋賀県生コンクリート工業組合は、滋賀県の認可団体として生コンクリート業に関する指導や教育、情報・資料の収集・提供、調査研究を行っています。この協定締結を通じて、立命館大学の研究・教育の高度化とともに同組合の技術力向上、人材育成を目指します。



島川博光総合科学技術研究機構機構長（左）、山本良一滋賀県生コンクリート工業組合理事長（右）

Rグッズ・プロジェクト始動

立命館大学では、大学を取り巻くすべての人に立命館に愛校心・愛着をもってもらいたい!という想いから、「Rグッズ」を開発・販売するプロジェクトをスタートします。オンラインショップは、今秋オープン予定です（次号で詳細をお知らせします）。

草津野菜を使ったスムージーの提供で マイボトルの持参を促す

7月13日、びわこ・くさつキャンパス（BKC）で、白鳥克哉さん（理工4）が企画した、草津野菜のスムージーとマイボトルを販売しました。本企画は、2017年度に立命館地球環境委員会が実施した「サステナブルキャンパス・アイデア・コンテスト」で最優秀賞を受賞した白鳥さんのアイデアを実現したものです。地域団体・草津おみやげ隊の協力で開発されたスムージーには、草津の農家・横江ファームや小笹農園の野菜が使われています。調理は生活協同組合に委任。マイボトルと合わせて100円で販売され、多くの学生が購入しました。



企画した白鳥克哉さん（理工4）（写真右から2人目）

京都府と 就職支援協定を締結

7月14日、京都市勧業館「みやこめっせ」にて、京都府と府内の38大学（短期大学を含む）・1高等専門学校が就職支援協定を締結しました。本協定は、学生の人材育成をはじめとした各種就職支援を通じて、京都府内の企業などへの就職を促進することを目的としています。当日、府内の大学などを代表して吉田美喜夫学長が西脇隆俊京都府知事と協定書を交換しました。吉田学長は「京都府内の企業との協働を充実させ、グローバルかつローカルに活躍できる人材を育成していきたい」と抱負を述べました。



愛知県と 就職支援に関する協定を締結

7月24日、立命館大学は愛知県と就職支援に関する協定を締結しました。本協定は、愛知県内の企業や機関に就職を希望する学生やその保護者に対して、県内の企業・機関の採用情報やイベント情報などを提供するとともに、愛知県と本学が連携協力し、学生のUターン就職を支援しようというものです。締結式において吉田美喜夫学長は「産業界日本で世界の名だたる企業が存立する愛知県に、産業の発展に貢献できる人材を輩出していきたい」と抱負を述べました。



吉田美喜夫学長（左）、大村秀章愛知県知事（右）

セガゲームスと産学連携プロジェクトを実施 コラボ足袋が「SOU・SOU」より発売決定

8月上旬、映像学部は株式会社セガゲームスとの産学連携で、若林株式会社が展開するブランド「SOU・SOU」からゲームキャラクター「ソニック・ザ・ヘッジホッグ」とコラボレーションした「高砂足袋 いちば底 SONIC×SOU・SOU」と「足袋下（普通丈）SONIC×SOU・SOU」を発売しました。本プロジェクトは、映像学部とセガゲームスによる授業「プロデュース実習II」の一環としてスタートしました。受講生が日本の伝統的な履物である足袋に着目した企画を立案。SOU・SOUにご賛同いただき、コラボレーションが実現しました。



\ 校友が考える / 立命館 の未来

求めるのは次代に新しいものを生み出す人
そのために大学教育で
「考える力」「言葉にする力」を育てほしい

2030年には自動車のICT化がいっそう
進み、当社の属する自動車関連業界も今と
はまったく異なる様相を呈していると予想さ
れます。技術革新によって私たちの生活も
大きく変わっているかもしれません。たとえ
IoT、AIなどの技術革新が進んでも、新しい
ものを生み出すのは人です。しかし当社でも
また社会でも、起業家精神を持って新しい
アイデアを生み出すことのできる人材が圧
倒的に不足していると痛感しています。次代
に必要とされる新しい発想を持った人材を
育成する上で、立命館に期待するところは大
きいですね。とりわけ大学に求めるのは「考
える能力」を鍛える教育です。大学での学
びを通じて自分で考える力とともに、考えたこ
とを表現する力を養ってほしいと思います。も
う一つは、理系の人材、特に理系の女性が

もっと増えてほしい。日本では理系の女性
が少なく、アンバランスです。立命館の小
学からの一貫教育で文系・理系をバランス
よく教え、理系に関心を持つ女性をもっと育
ててほしいと願っています。

「教育者としての質」を高めるため、
授業を評価・公表する仕組みが必要

立命館への要望を率直に言えば、先生方の
「教育者としての質」を上げてほしいと願っ
ています。教え方はもちろん、学生のモチ
ベーションの高め方や教える環境について
も改めて考えていただきたい。先生方には、
自分が大学をけん引している重要な一員で
あるというオーナーシップ、責任感を持って
教育に力を入れていただきたいですね。
また教育者としての質を上げるためには、
授業を受けた学生によるフィードバック・評
価を行い、それを公表することが重要だと
思います。企業でも上司に対する360度

フィードバックが実施され、その効果は上
司・部下共に高く、改善活動に生かされて
います。

社会に出ても学びの意欲を継続できる
教育・環境を提供してほしい

キャンパスや教員などの教育のインフラが
整っている大学は、生涯学習の受け皿として
最適な環境です。社会に出てからも「学びた
い」という意欲を継続できるプログラムを提
供していただけたらと願っています。高齢
の方に元気に長生きしていただく一助として大
学で学ぶ機会を提供することは、社会貢献
としても意味あるものだと思います。
社会貢献という点では、立命館大学は
“SDGs(持続可能な開発目標)”に取り組
んでおられます。今後、大学と社会、大学と
企業などさまざまな形でパートナーシップを
結び、コラボレーションを実現できたらいい
ですね。

立命館の強みの一つは、校友同士のつながりの強さだと思
います。東京に赴任して15年がたちますが、今でも校友の
先輩、後輩との交流は絶えません。特に小学校から大学、大学院
までの総合学園であることがネットワークづくりの強みになってい
ると感じます。また今も財産になっているのは、理系学部が多いBKC
で文系だけでなく理系の学生とも身近で学び、専門分野や関心の
異なる人と出会えたこと。立命館大学の中に学内はもちろん、他大
学や企業とも連携できる場があると面白いですね。2030年には
数々の会社や仕事を経てキャリアアップすることが当たり前になると
考えます。立命館には多様な経験や学びを得られる環境を充実さ
せ、そうした時代に対応できる人材を育ててほしいと願っています。

野村 晃一さん（'03経済）

- ヤフー株式会社
- ソフトバンク株式会社 Y!mobile 事業推進本部
Y!シナジー推進室（出向中）



立命館の強みは、経営に長けている点だと思います。APUで
学んだ多くの国際学生が日本で就職し、今も活躍してい
るのを見ると、APUが国際学生の「出口」まで考えて、教育や大学運
営に尽力していたのだと実感します。半面、開学当時と比べて近年の
APUの学生には意欲や能力にバラツキがあると感じます。2030
年には大学の競争も今以上にグローバル化するでしょう。その中で
立命館大学、APUの国際的なブランド力を高め、世界の優秀な
学生を獲得するために、QSなどの世界大学ランキングの上位を目
指すのも一つのアイデアではないでしょうか。また、文・理の学部が
連携して新たなシーズを生み出し、新事業やベンチャーを育てるよ
うなイノベティブな場所が立命館に増えることも期待しています。

余 嵐さん（'08APU）

- 株式会社リクルートキャリア
- 独立行政法人日本学生支援機構
グローバル人材育成部 グローバル人材育成企画課
文部科学省 官民協働海外留学創出プロジェクト
「トビタテ! 留学 JAPAN」(出向中)



東京で勤めていると立命館大学の知名度はまだまだ高
くないと感じます。私が在学していた当時のBKCの特
長は文理融合でした。しかしその特長を際立たせていた文理
総合インスティテュートがなくなったことで、今後BKCが理系の
特色の強いキャンパスになってしまわないかという懸念も持って
います。一つの専門分野だけでイノベーションを創出するのが難
しくなっている今、企業でも異なる分野の知恵を組み合わせ
て新しい価値を生み出すことが主流になっています。新しいものを
生み出す仕組みをいかにつくるかが重要だと感じています。今後は
文系と理系の垣根をなくす取り組みを加速させてほしいです。
2030年には立命館が日本一文理融合の進んだ大学になっ
てほしいですね。

樋口 達夫さん（'08理工）

- 三井不動産株式会社 ビルディング本部
法人営業一部 法人営業グループ 主事



在学中はプレゼンテーションやディスカッションの機会が豊
富にあり、プレゼン資料を作成する力や相手に理解しても
らえるように話す力が鍛えられました。そうした社会に通じる実践
力を培える教育が立命館大学の強みだと思います。今後、AIの
進化によって多くの仕事が機械に置き換えられていく中で、大学にも
「人にしかできない力」を養う教育が必要になると思います。例え
ばデータサイエンティストを育成する教育もその一つです。学生だ
けでなく、卒業生、さらには学外の多様な人が集まるプラットフォー
ムに立命館になってほしいです。学生のアイデアや研究者の研究
成果を生かして企業が新事業を立ち上げるなど、社会と大学の
シナジーを創出する「ハブ」として立命館が機能したら素晴らしい
と思います。

寺田 ゆりかさん（'09産社）

- アデコ株式会社 人材紹介事業本部
キャンパスエージェント部
東日本キャンパスエージェント課
新卒コンサルタント



立命館大学校友会副会長／
ボッシュ株式会社 取締役副社長

森川 典子さん（'81産社）[写真右]

Interviewer
学校法人立命館 総合企画室長

サトウ タツヤ [写真左]

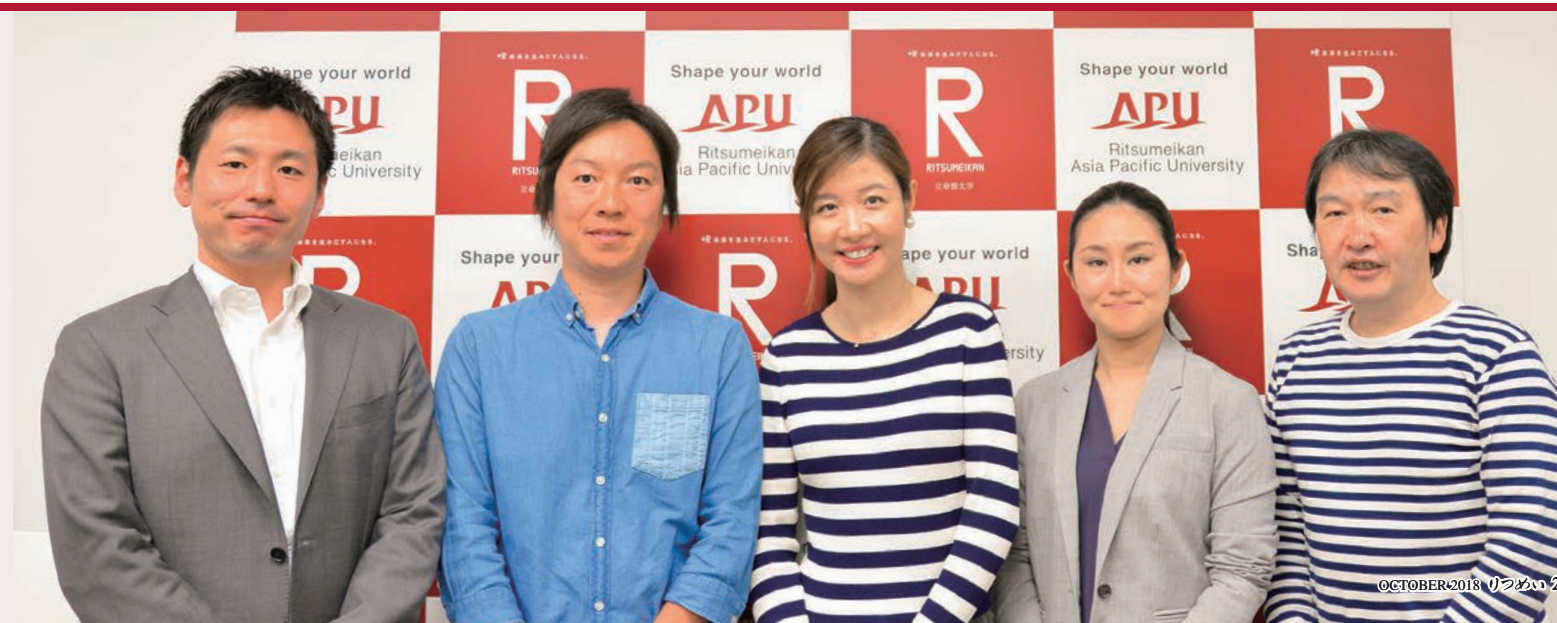
野村 晃一さん／樋口 達夫さん／
余 嵐さん／寺田 ゆりかさん

若手校友

Interviewer
学校法人立命館 総合企画室長

サトウ タツヤ [写真右端]

（肩書はインタビュー当時のものです）



就任		訃報
北村弘和氏（'83院理工） 西日本高速道路株式会社 取締役	菅原住憲氏（'89経済） 日本軽金属株式会社 執行役員	流政之氏（推薦校友） 立命館創立者 中川小十郎先生のご子息、 彫刻家
佐藤健二氏（'88経営） アイサン オートパーツ メキシコ株式会社 取締役社長	星野和彦氏（'90法） 京都府宮津市議会 副議長	古市恒夫氏（'58経済） 立命館大学校友会名誉幹事
松本順一氏（'88経営） 株式会社NTT西日本アセット・ プランニング 代表取締役社長	当選 周防清二氏（'82理工） 滋賀県議会議員補欠選挙	中村義孝氏（'67院法） 立命館大学法学部名誉教授、 立命館大学校友会顧問
小林均氏（'88理工） 住友電設株式会社 執行役員	関伸久氏（'96経営） 山口県萩市議会議員選挙	山本岩夫氏 立命館大学法学部名誉教授

アンケートにお答えいただいた方に抽選でプレゼントをお贈りします！

いつも、校友会報「りつめい」をご愛読いただきましてありがとうございます。校友会事務局では、より充実した会報をみなさまにお届けするため、アンケートを実施しています。ご協力いただいた方の中から抽選で、プレゼントをお贈りいたしますので、ふるってご応募ください。なお、当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

アンケート回答方法

- 携帯電話、スマートフォンで簡単アクセス！
- または、
- 校友会ホームページ トップのバナーをクリックしてアクセス！



校友会の広報委員を務めているが、就職課員の時期も長かった。とりわけ女子学生の就職活動支援ではさまざまな取り組みを行い、卒業生のよしみで多くの校友のお世話になった。特に京都中央信用金庫の平林幸子さんには、校友会報の座談会や当時の父母教育後援会主催の講演会など数限りなくご協力いただいた。もう一人は（株）ベネッセコーポレーションの加藤由美子さん。現役の時からユニークかつ、すばらしい話術の持ち主で174号の校友会報表紙にご登場いただくなど、平林さん同様に多大なご支援をいただいた。今年7月に法学部名誉教授の中村義孝先生が亡くなられた。先生ほど“立命愛”の熱い先輩は他にない。就職部長としてよく後輩の面倒を見られ、校友会では、顧問や総務委員会の委員長も務められた。中村先生のご冥福をお祈りしたい。（Y・T）

編集室から

地震や最大規模の豪雨、連日の酷暑の夏でした。亡くなられた方のご冥福をお祈りし、被害に遭われた方には心から御見舞いを申し上げます。かろうじて助かって、避難所での不自由な暮らしが報道されるにつけ、お気の毒でなりません。段ボールベッドや仕切りのカーテンがあっても、とても長期間住めるようなものではありませんし、仮設住宅も広い場所を要し、学校も体育館やグラウンドなどが使えなくなります。聞けばイタリアでは、避難所として近くのホテルを借り上げて、被災者が住めるようにしているそうです。体育館に避難してその後仮設住宅に移るより、長い目で見れば全体のコストが低くなるのではないかと、風評被害でキャンセルされたホテルも助かるのではないかと、危機管理学として研究して欲しいものです。（日下部和弘）

文部科学省の調査では、教職大学院の約4割が定員割れを起こしている。そうした中、母校の立命館大学は、2017年に単独で教職大学院を設置したそうである。一方、共同通信社の調査では、教員不足が全国で600人を超えているらしい。新聞では、定年による大量退職や若手の志願者減などが背景にあるが、景気が上向く中で人材が民間企業に流れていると指摘している。2009年以降の私学による教職大学院の設置だが、総合大学として多様な資源を活用できる強みを生かし、これから立命館から志ある優秀な教員を世に送り出してほしいと願う。（あ）

大阪府北部地震発生時には、山陰本線の特急に乗車中でした。スピードの出た列車内、揺れは全く感じませんでしたが、緊急速報メールが入る直前、感覚的には1秒くらい前に緊急ブレーキがかかって停車しました。これからも大地震が予想される中、こうした社会基盤は心強い限りです。一方、「帰宅難民」をニュースでは知っていたものの、実際に体験すると本当にお手上げ状態でした。列車は全面的に止まり、幹線道路も渋滞で全く動かない状態。やむなく駅前のビジネスホテルに泊まったのですが、ここが昭和の映画に出てくるようなレトロ感満載。廊下の裸電球、朝食は使い込まれた冷蔵庫に入ったタッパーから自分で食パンを取り出すスタイル。タイムトリップしたような一日でした。（西村仁）

BOOKS FOR BOOKS ～立命館の本活～

2013年4月から2018年6月末までに**4,997名**の方から**247,752冊**の本をお送りいただきました。誠にありがとうございます。引き続き、校友のみなさまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

☞ どのような仕組みですか？



☞ 以下の本は取り扱えませんのでご了承ください。

- ISBN のない本
- 百科学典
- コンビニコミック
- 個人出版の本
- マンガ雑誌
- 一般雑誌

※上記の本が混入していても、費用の負担などは生じません。

☞ 手続きの方法は？

- ① 書籍を段ボール箱に入れる。
- ② 電話(バリューブックス ☎0120-826-292) かWEBで集荷を依頼する。

※お電話の場合は右の「申込書」をキリトリ線に沿って切り取り、必要事項をご記入のうえ段ボール箱に入れてください。
※5冊以上であれば送料は無料です。

詳しくは **WEB** をご覧ください。

☐ お問い合わせ

学校法人立命館 総務部 寄付事務局 TEL：075-813-8110（平日 9:30 ～ 17:00）

☐ お申込みに関してのご注意

買取額は市場価格等を考慮して（株）バリューブックスにて査定されます。買取額は需要と供給によって決まるため、ご自身が大切にされている本であっても、残念ながら低額となることや値段がつかないこともございます。お申込みに際しては、その点をご理解くださいますようお願い申し上げます。

立命館大学国際平和ミュージアム企画展のご案内

特別展	秋季特別展	第119回ミニ企画展示
世界報道写真展2018 —WORLD PRESS PHOTO 18— 世界報道写真財団（本部：オランダ）が毎年開催している世界最大規模の写真展。全8部門、22カ国42人の受賞作品を展示します。 ※会期中、関連企画を開催します。詳細はホームページ、Twitterをご覧ください。  アダム・ファーガソン オーストラリア、ニューヨーク・タイムズに提供 2017年9月21日	8月6日 平和博物館における戦争体験継承のための展示モデル構築プロジェクト成果展示企画 戦後73年が経ち戦争体験者が減少する中、体験継承の重要性が唱えられています。本展では、“8月6日”をテーマにしたふたつの展示から、博物館はどのように戦争体験にアプローチできるのかを考えます。 科研費 KAKENHI  被爆したワンピース	第12回 立命館附属校 平和教育実践展示 立命館附属の小学校と4校の中学校・高等学校によるリレー展示です。学校ごとに特色のある平和教育の成果を展示します。  昨年度の展示の様子

会期	世界報道写真展2018—WORLD PRESS PHOTO 18— 京都（立命館大学国際平和ミュージアム） 2018年10月6日（土）～10月28日（日） 滋賀（立命館大学びわこ・くさつキャンパス） 2018年10月30日（火）～11月11日（日）
特別展	8月6日 2018年11月6日（火）～12月16日（日）
秋季特別展	第12回立命館附属校平和教育実践展示 2018年10月7日（日）～12月16日（日）
第119回ミニ企画展示	※常設展示（地階・2階）は、上記展示期間以外でも見学することができます。
開館時間	午前9時30分～午後4時30分（入館は午後4時まで）
休館日	月曜日（ただし、10/8は開館）、10/9（火）、11/4（日）、11/24（土）
観覧料	一般400円（350円）／中・高生300円（250円）／小学生200円（150円）（ ）は20名以上の団体料金／障害者手帳等をお持ちの方（介助者1名を含む）は無料 ※特別展「世界報道写真展」期間中は、一般観覧料のみ500円になります。（団体料金適用はありません）

立命館大学 国際平和ミュージアム
〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 TEL.075-465-8151 FAX.075-465-7899
URL▶http://www.ritsumei.ac.jp/mng/er/wp-museum

BOOKS FOR BOOKS～立命館の本活～申込書

1. 本申込書記入者（以下、私）は、私が所有する書籍等を株式会社バリューブックスに引き渡し、その売却代金を学校法人立命館が受領することをもって、私からの寄付とするものであることを確認します（現物寄付ではありません）。
2. 私は、株式会社バリューブックスおよび学校法人立命館に対し、理由を問わず、本件書籍等の返還、および買取相当額の支払いを請求いたしません。
3. 私は、株式会社バリューブックスと学校法人立命館が、本申込書に記載された氏名等の個人情報を本プロジェクトならびに学校法人立命館の活動目的のためにみを使用することを了承します。

ご記入日	年 月 日	送付段ボール箱数	箱
学校法人立命館 理事長 森島朋三殿 学校法人立命館の設置する学校の教育および研究の充実のために本物品の売却代金を寄付します。			
フリガナ			
お名前			
生年月日 西暦（ ）年（ ）月（ ）日			
ご住所（〒 - ）			

電話番号	
E-mail	@
寄付目的	立命館学園の図書充実のため
本学との関係（任意）	☐ 卒業生 卒業 西暦（ ）年 卒業校・学部（ ） ☐ 教職員 ☐ 元教職員 ☐ 在校生父母・卒業生父母 お子様の在籍校・卒業校（ ）
今後、本学の各種行事等のご案内を差し上げる場合がございます。 ☐ 案内等を希望しない希望されない方は右記にチェックをしてください。	
事務局記載欄	買取価格 円 団体ID 98

立命館大学国際平和ミュージアム
常設展 特別展
2018年12月23日（日・祝）まで
有期企画
（仮）会費（入館無料）
校友会「りつめい」No.274
校友招待券